

「学校教育目標」と「令和7年度重点目標」

学校教育目標

「人間性豊かな『自立した生徒・自走できる生徒』の育成

～どのような時代であっても、一生涯、自立して主体的に判断・行動できる人間を育成する～

令和7年度重点目標

- 1 基礎学力の定着
- 2 社会を意識したキャリア教育の充実
- 3 豊かな人間性の育成
- 4 学科や地域の特徴を生かした教育
- 5 信頼される学校づくりの推進

豊かな人間性

- ・規範意識、社会性、思いやりの心を育てる
- ・心の居場所となる学級、学校づくりを推進
- ・リーダーとなる人材を育成する

健康・体力

- ・基本的な生活習慣を確立
- ・安全に関する指導の充実
- ・勤労奉仕の精神を涵養

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○学校教育の基本

- ・学習意欲の向上と基礎学力の定着
- ・各種検定合格を目指し、学力向上を図る
- ・進路意識の涵養と目標実現のための実行力
- ・体験的学習を通して、自己肯定感を育む

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・観点別学習評価
- ・進学・就職実績による評価
- ・生徒個人の学びの成長
（「キャリア・パスポート」、手帳）

生徒の実態

- ・悩み等を抱えている生徒への支援
- ・人とのつながりが弱い生徒への支援
- ・自己肯定感の低い生徒への支援

子供の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子供への指導

- ・家庭との情報共有
- ・SCやSSWの活用
- ・特別支援教育委員会
- ・いじめ防止対策会議

目指す生徒の姿

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・主体的に学習に取り組む態度
- ・資格取得
- ・特別活動への積極的な参加
- ・マナーやモラルの向上

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ・地域や専門学科の特徴を生かした実践的授業
- ・大学進学を目標にした確かな学力
- ・少人数授業や習熟度別授業の実践

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・主体的・対話的で深い学びの推進
- ・ICTを活用した授業の推進
- ・インターンシップやボランティア活動の実施

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・先進校視察や各種の研修を通して、この急激な変化に対応できる教員の指導力向上を図る。
- ・潮来市や近隣の行方市や鹿嶋市との連携を強化し、地域の教育力を活用して生徒の人間力の向上を図る。

安心・安全を守る

- ・学校と警察との連携強化
- ・交通安全マナーを守る指導の徹底
- ・スマホ安全利用の徹底

開かれた学校作り

- ・ホームページによる情報公開
- ・パンフレットや学校新聞を関係中学校に配布
- ・保護者や中学生に向けた学校公開の実施